



# みんなのひと

第167号 2009年(平成21年)3月20日

「市社会福祉協議会」は、皆さんの参加と支えあいで福祉のまちづくりを進める社会福祉法に位置付けられた民間の福祉団体です。

〈発行〉社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会  
〒229-0036 相模原市富士見6丁目1番20号 市立あじさい会館内  
042 756 5034 FAX 042 759 4382  
Eメール info@sagamiharashishakyo.or.jp  
ホームページ http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/

本紙は、奇数月20日発行です。

## ご近所の支えあいがあたたかい

### 地域の笑顔をつなぎます

— 自治会が取り組む福祉活動を紹介 —

「話し相手がなくて寂しい」「高齢になったので車の運転も心配で」「子育ての悩みを相談したい」…。皆さんの住む地域では、このような声に応えようと、地区社会福祉協議会や自治会、民生委員・児童委員等が連携・協力して、さまざまな取り組みを行っています。今回は、その中でも自治会が取り組む福祉活動の一例を紹介します。



#### ふれあい・いきいきサロンを支援

～大野中地区西大沼二丁目自治会～



西大沼二丁目自治会館を利用して行っているふれあい・いきいきサロン「西二ふれ愛サロン」は、毎月の開催に常時30人ほどの高齢者が集まり、おしゃべりやゲームなど、楽しいひとときを過ごしています。

「参加者の方々は、笑顔でいきいきしています。このようなサロンに対して自治会の協力をいただき助かっています。」とサロン代表の大久保さん。会場である自治会館の貸し出しのほか、担い手や参加者の募集、そして運営にかかる経費を助成するなど自治会が支援しています。

#### 自治会のワゴン車で外出を支援

～城山町地区久保沢自治会～



久保沢自治会では、自治会で購入したワゴン車を有効に活用しようと、自治会に加入している方を対象に1人では外出が困難な高齢者や病気の方などの送迎を行っています。

「利用者の大半は高齢者。移動時の交通手段は地域住民の問題でもあり、みんなで支えあうことが必要と感じています。」と取りまとめ役の押田さん。このような活動が他の地域にも広がるのが押田さんの願いです。

自治会に加入し  
地域の福祉活動を  
応援しましょう！

市社協では、「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」の実現に向け、自治会などを通じてご協力いただいた賛助会費や共同募金で地域の福祉活動を支援しています。

皆さんの自治会加入が地域を元気にする原動力になります！

〈自治会に関する問い合わせ〉

相模原市自治会連合会事務局 電話・FAX 042-753-3419

「こんなときどうするの!?!」  
「こんな活動してみたい」



福祉に関する情報やボランティア募集など  
新聞以外でもいろいろ分かります！

～市社協ホームページで最新の福祉情報をお届け！～  
<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/>

携帯版ホーム  
ページはこちら



～マンガで楽しく福祉を読もう～

秋 竜山 著「みんなのひと」第1～19巻 無料配布中！

土・日・祝日も  
利用できる

# 役立つ福祉情報が見つけれられる!

～ウェルネスさがみはらの2施設を紹介～

市社協ではウェルネスさがみはら内にある「保健と福祉のライブラリー」と「福祉機器展示室」の2つの施設を運営しています。

1階

保健・医療・福祉関係の図書が2万3千冊以上!

## 保健と福祉のライブラリー

保健・医療・福祉関係の図書やビデオ、雑誌の他、視覚に障害のある方に対して点字・拡大・録音図書などの貸し出しも行っています。これらは市内の図書館、公民館図書室などで使用されている「貸出券」で共通利用できます。

### ★福祉関係の本が充実!

手話、ボランティア、福祉の資格に関する本などがあり、小・中学生の福祉学習にも利用できます。また児童図書のコーナーも。「絵本や育児関係の雑誌、料理の本もあって、よく利用しています。」とはお子さん連れのお母さんの声です。



### ★目の不自由な方への図書サービス

視覚に障害のある方のための点字・拡大・録音図書は5千冊以上を所蔵。所蔵していないものについては、全国の点字図書館とのネットワークを利用して、検索、貸出を行っています。また希望者には点字・録音図書等を紹介したライブラリー情報(点字・録音版)を年3回提供しています。



### ★扱いは丁寧に 返却期限日はお守り下さい

ライブラリーに所蔵されている資料は私達の貴重な財産ですので、閲覧・保管を丁寧に扱ってください。また一定期間返却しない人に対しては、返却されるまで新たな貸出しや予約の利用が停止されますので、ご注意ください。

[問合せ] 保健と福祉のライブラリー  
ウェルネスさがみはら1階  
電話 042-769-8275 FAX 042-786-7665

2階

最適の福祉用具が見つけれられる!

## 福祉機器展示室

車いすやシャワーチェアなどの福祉用具を常時350点以上展示しています。また展示していないものでも、カタログでご紹介。一人ひとりに適した福祉用具をご紹介する相談窓口です。

### ★体験もできます!

展示している福祉用具は試用や体験もできます。見て、触って、体験して...いろいろな機器の中から手にとって見てください。



### ★福祉用具の無料貸出や貸料の助成も実施!

車いす等の貸出しや貸料の助成も行っています。「車いすを借りて、田舎から遊びに来た母と一緒に掛ける際に役立ちました。」と利用された方から好評です。

#### 無料貸出

車いす	2週間以内
歩行器	1週間以内
多点杖	1週間以内
松葉杖	2ヶ月以内

#### 貸料の半額助成

車いす・介護ベッド・エアマットの貸料を3ヶ月間半額助成します。レンタル契約は指定業者との直接契約になります。

[問合せ] 福祉機器展示室  
ウェルネスさがみはら2階  
電話 042-769-8274 FAX 042-756-5760

## 地区社協 Vol.10 ってなあに?

市内には、22か所の地区社会福祉協議会、通称「地区社協」があります。地区社協は、地域住民の皆さんによって運営されており、その地域に必要なさまざまな福祉事業を行っています。各地区の地区社協の特徴や主な取り組みを毎号シリーズで紹介しています。今回のテーマは「地区社協PR」です。

### 横山地区社協「大切なのは伝えること!住民、そして子ども達へ」

多くの団体に関わる地区社協活動。さまざまな取り組みを通して福祉への理解を進めることは、地区社協の大切な役割です。横山地区社協(岸義吉会長)では、近年特に広報・啓発に力を注いでいます。

#### みんなに伝える!身近な「ふくし」

「昨年度はほぼ2ヶ月に1回のペースで広報紙を発行し、身近な福祉情報の提供に努めました。」と岸会長。タイムリーな情報を提供できるよう発行までの時間を短くするために、パソコンから直接プリンターで印刷。地区自治会連合会の協力を得て回覧で配布しています。

#### 子ども達に伝えたい わたしたちの「ふくし」



小学6年生を対象とした救命救急講習会

地域の未来を担う子ども達に向け、中学生向けの福祉講座を実施。今年度は中学校区が重なる清新地区社協との共催で開催しました。2日間の講座の中では、車いす体験や、高齢者疑似体験を行い、約60名が参加しました。また、4月から中学生となる、小学6年生を対象に救命講習の講座を開催しました。

取り組みの背景としては、「子ども会等で地域とつながっていた子ども達が、中学入学とともに地域活動から離れてしまいがちになるという課題があったからです。福祉講座が種なら、広報は肥料のようなもの。多くの方が地域福祉に参加いただくためには身体で感じ、そして目に見えることが大切だと考えています。」と岸会長。ゆっくりではありますが、地域に「ふくし」の種が蒔かれ、豊かな実りが近づいています。

問合せ: 横山地区社会福祉協議会 電話 042-756-1555(横山公民館内)

### 相武台地区社協「さまざまな場面で社協をPR!

「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を基本理念とする相武台地区社協(津田啓子会長)。多くの方にまず地区社協自体を知っていただくことが必要とPR活動に力を入れています。

#### 新たに「福祉のつどい」を開催



今年度新たに取り組んだものとして、公民館を会場に車いす体験コーナーや、昔遊びコーナーなど、誰もが気軽に楽しめるプログラムを中心とした「福祉のつどい七夕フェア」が挙げられます。当日はおそろいの黄色いリボンをつけた地区社協会員の方々が各コーナーの担当として大活躍。特に力を入れたのは「地区社協活動紹介コーナー」です。高齢者交流会・福祉講座・子育て広場等の行事をたくさんの写真で紹介。また、保育園・病院・公園など地域の子育て支援情報が一目でわかる「相武台マップ」も好評でした。

#### 公民館内に地区社協掲示板を設置 地域のイベントでのPRも

七夕フェアは年1回のイベントですが、それ以外にも地区社協の活動を地域の方々に伝えられるように公民館ロビーに「地区社協掲示板」を設け、行事のお知らせやイベントの報告などを掲示しています。

さらに、地域の盆踊りやお祭りなどに模擬店を出し、地区社協活動をPRする他、自主財源の確保を兼ねた活動も行っています。

さまざまな機会に地区社協をPRし、多くの方が地区社協を知っている地域となるような取り組みを今後も推進していきます。

問合せ: 相武台地区社会福祉協議会 電話046-251-5373(相武台出張所内)

今月  
おす



知的障害のある人の兄弟姉妹の体験談や、家族が抱く疑問点をQ&A形式で紹介。兄弟姉妹が支援者、家族に知ってもらいたいことを語る一冊。

問合せ: 保健と福祉のライブラリー(図書室)  
ウェルネスさがみはら1階  
電話 042-769-8275

# 家族の想いを聞きました

## 【こまった子はこまっている子】No.5 ～発達障害支援情報～ (最終回)



### 声その1 「子育てそのものが難しい」

- 感覚が過敏でさわられることをとても嫌うので、病院受診や散髪が大変だ。
- こだわりが強く偏食が多いので心配です。
- 障害と分かる以前は「自分の育て方が間違っていたのではないかと」悩み、周囲からも「しつけが悪いのでは」と言われ随分と落ち込んだ。



「おかんの会」での様子

### 声その2 「発達障害の情報が少ない」

- 乳児期から「何かおかしい」、「どこか悪いのかもしれない」と感じていたが、病院で診断を受けようと決心するまでは随分と悩んだ。
- 病院で発達障害と診断はされたが、そこから先の具体的な育て方等について支援してもらえる相談機関の情報がないと思う。
- 就学前は障害児専門の相談機関で支援を受けていたので、一緒に通う親同士で情報交換が頻繁にできたが、小学校に通い始めると機会も減って、情報も乏しい。

### 声その3 「障害児の親同士のつながりが重要」

- 同じ境遇の仲間がいると悩みや不安を聞いてもらえ、「自分だけではない」と感じ安心できる。
- 発達障害の子を育てた先輩の親のお話は、年齢に応じた子どもの育て方や、先生との上手なコミュニケーションのとり方など、とても参考になる。
- 親同士の情報交換の場がとても少なく、あってもその情報が伝わってこない。

### 「おかんの会」でおしゃべりませんか?

発達障害の子(主に就学前～中学生)を育てているお母さんたちが自主的に集まっておしゃべりする「おかんの会」が発足し今年から活動が始まっています。(予約の必要はありません。)

日時：5月13日(水)午前10時～  
場所：南保健福祉センター2階情報交換ルーム  
問合せ：南ボランティアセンター 電話042-765-7085

### 発達障害のある人の存在を知ることが出発点です!

発達障害児が通う学級の先生たちは、子どもへのより良い支援方法を模索しています。実際に先生の対応に感謝する家族からの声もありました。しかし専門家や支援者のみの取り組みだけでは不十分です。大切なことは、周囲の一人ひとりがADHD、アスペルガー症候群、LDなどの発達障害があること、その障害により生活しづらいつ感じると感じる子どもや家族がいることをまず知ることではないかと思えます。

### 「わがままな子」ではなく「柔らかな視線」で見守ってください!

保育園や学校、スーパーや病院、電車の中などさまざまな場面で落ち着かずに動き回っていたり、パニックを起こしている子どもを見かけるかもしれません。そんな時、「わがままな子がいるな」ではなく「もしかしら発達障害の子どものかも知れない…」と柔らかな視線で見守るだけで本人も家族もとても救われます。「周りに分かってもらえる人がいるだけでうれしい。」ご家族との話し合いの中で耳にした言葉が印象的でした。

## 法律相談 (弁護士による権利擁護相談)

～相談は個別、無料です。秘密は守ります!～

開設日時 4月23日(木)・5月28日(木) 午後1時20分～4時  
(お一人の相談時間は40分間です)

場所 あじさい会館6階 権利擁護相談室

対象 高齢者・障害者とその家族

予約受付時間 月～金曜日 午前8時30分～午後5時  
(事前に電話予約をしてください)

申込み・問合せ 相模原あんしんセンター 電話 042-756-5034



## 一人ひとりが 福・社・活・動

～たくさんのご寄付をありがとうございます～  
市社会福祉協議会には、市民の皆様から多くの寄付が寄せられ、福祉の向上に役立させていただいています。

「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を実現するため、ひとりでも多くの方のご協力をお待ちしております。

平成20年12月1日から平成21年1月31日までにご寄付を寄せられた方は、次のとおりです。敬称略・順不同( )内は、地区名

### 寄付金

- (個人)
- ▼社会福祉のために 佐藤榮一(小山)、村田百合子(光が丘)、川原勝郎(大野北)、渡部久美子(大野中)、矢沢守(大沢)、(故)橋本金五郎様遺言執行者松島亀雄(上溝)、馬嶋洋一(麻溝)、飯田利宇(相模台)、匿名6件
  - ▼高齢者福祉のために 吉田ヤエ(大野北)
  - ▼障害福祉のために 匿名2件
  - ▼交通遺児のために 金子幸輔(光が丘)、吉田 稟(大野北)、匿名1件
  - ▼少年院図書代のために 河本徳一(大野北)
- (企業・団体)
- ▼社会福祉のために (株)ア・ドマニー(小山)、(有)ケアスタッフサービス、相模原商工会議所・相模原法人会(中央)、相模原市民謡協会(星が丘)、相模原協同病院、相模原モラロジー事務所(橋本)、車イス社交ダンス普及会相模原支部、(社)神奈川県エルビーガス協会相模原支部、ビバーチェ共和店、相模原市ダンススポーツ連盟、
  - ▼高齢者福祉のために 平成20年度あじさい大学健康課9生徒一同(津久井)
  - ▼交通遺児のために 相模原交通安全協会青葉支部(光が丘)、大野北地区交通安全母の会(大野北)、匿名1件
  - ▼あじさい基金のために 福祉と環境を考える「青い鳥」(津久井)
- (日用品 中山秋子(津久井)、矢沢 守(大沢)、小野澤住子(相模湖))
- (福祉用具 興水節子(光が丘))
- (企業・団体)
- ▼日用品 相模原市地域婦人団体連絡協議会(光が丘)
  - ▼チケット コロムビア星有子音楽事務所(橋本)、(株)F・コミュニケーション(市外)
  - ▼電気製品 中田屋株式会社(橋本) ▼お手玉 匿名1件

## あじさい会館からのお知らせ

バリアフリー映画上映会(日本語字幕+音声ガイド付き)

『西の魔女が死んだ』(邦画)

日時 3月22日(日) 第1部 午前9時45分～ 第2部 午後1時30分～

定員 各350名(先着順) ※希望者は直接会場へ

場所 相模原市立あじさい会館・ホール

費用 一般：500円 高校生以下：無料

保育 2歳以上未就学児まで(申込順・要予約)

問合せ あじさい会館(受付時間午前9時～午後5時)  
TEL 042-759-3963 FAX 042-759-4815

障害のある方も一緒に楽しめる映画です

### あじさい会館・南保健福祉センター施設利用料金の改定について(お知らせ)

平成21年4月1日以降の申請から「下記施設の夜間利用料金について、改定させていただきます。」

■あじさい会館■ (利用時間 午後5時～10時)			■南保健福祉センター■ (利用時間 午後5時～10時)		
施設名	現行利用料金	改定後の利用料金	施設名	現行利用料金	改定後の利用料金
大和室	4,000円	5,000円	高齢者交流室	1,800円	2,250円
第1和室	1,500円	1,850円	情報交換ルーム	1,000円	1,250円
第2和室	900円	1,100円			
第3和室	900円	1,100円			

## あなたに合った老後の生活を

### 高齢者住宅「ムート」上溝

相模原市上溝1533-1 ☎042-730-5641

### 高齢者住宅「ムート」相模原

相模原市相模原6-2-6 ☎042-768-4670

入居者・利用者募集!

当社のアクア訪問介護ステーションからのヘルパー派遣や訪問医療も受けられます。ご連絡お待ちしております!

## アクア若松デイサービス

相模原市若松3-26-9 TEL 042-767-2155

アクアケアプラン(居宅介護支援) | アクアケアサポート(福祉用具)

## 心のこもった食・住・楽・安のおもてなし

### 住宅型有料老人ホーム

これからの生活の **行動・安心** の拠点。それが **ドーミー相模原** です。

ランチ付き

要予約

見学受付中!



ドーミー相模原 訪問介護事業所

**登録ヘルパー募集中!** 週1日～可能

時給/1,300円～  
資格/ヘルパー2級以上

詳しくは下記までご連絡ください。

ドーミー相模原 管理運営(東証一部上場)共立メンテナンス

☎0120-015-993(井上・二本柳)

http://www.dormy-senior.com

所在地/神奈川県相模原市相模原4-7-10  
交通/JR横浜線「相模原駅」南口より徒歩7分(560m)

きょうだいだって愛されたい「障害のある人が兄弟姉妹にいたい」ということ 全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会(東京都社会福祉協議会)編

# 福祉情報 ポケット

## ○アフリカへ毛布をおくる運動にご協力を～尊い命を救うために～

**期間** 4月1日(水)～5月22日(金)  
**内容** 厳しい状況のアフリカの人々には、生命をつなぐ一枚の毛布が必要です。輸送費900円もご協力お願いします。  
**問合せ** 相模原けやきの会  
 電話 042-776-7340

## ○一緒にボランティア活動しませんか！

障害者や高齢者が安心して楽しく生活できるようお手伝いして下さる人や、自分の趣味や特技を社会に役立てたいと考えている人は、是非会員としてご登録ください。  
**対象** 高校生以上  
**費用** 年会費1,500円  
**問合せ** 相模原ボランティア協会  
 電話 042-759-7982

## ○障害者地域作業所 生きがいホームこすもす作業所 非常勤職員募集！

**日時** 月～金曜日午前9時～午後4時週 2～3回程度(応相談)  
**場所** 生きがいホームこすもす作業所(緑が丘1-34-29)  
**内容** 知的障害者の日中活動の介助・支援等  
**賃金** 時給770円～  
**問合せ** 生きがいホームこすもす作業所  
 電話 042-750-5135

## ○拡大写本体験講座 受講生募集！

**日時** 4月23日(木) 午前10時～正午  
**場所** 相模原市民会館第2会議室  
**定員** 20名  
**内容** 教科書の文字が小さくて読みにくい、弱視の子どもたちのために、大きな文字の教科書作りを体験します。  
**参加費** 無料  
**申込み** はがきに住所、氏名、電話番号を記入の上、相模原ボランティア協会(相模原市富士見6-1-20 あじさい会館内)あてに4月16日(木)必着  
**問合せ** 相模原市点訳赤十字奉仕団 拡大写本本部 担当 嶋田  
 電話 042-733-1229

## ○チャオデイサービスセンター ボランティア募集

**日時** 月～土曜日 午前9時30分～午後4時までの間で活動できる時間  
**場所** チャオデイサービスセンター(相模原4-17-14 エスプラザビル2階)  
**内容** 高齢者デイサービスの補助(トランプやオセロ等のゲームやお話しの相手)お茶だし、ドライバーかけ  
**問合せ** チャオデイサービスセンター 担当 樋口、添田  
 電話 042-776-0908



ボランティア活動を始めたいと考えている初心者のために

## ボランティアセミナー

開催日	時間	場所	内容
①4月23日(木)	午後1時30分～3時30分	南保健福祉センターボランティア活動室	ボランティアとしての基礎知識と実際の活動を紹介
②4月25日(土)	午後1時30分～3時30分	あじさい会館福祉研修室	
③5月21日(木)	午後1時30分～3時30分	あじさい会館福祉研修室	
④5月23日(土)	午後1時30分～3時30分	南保健福祉センターボランティア活動室	

**定員**：各会場20名(同じ内容です) **受講料**：無料  
**申込み**：ボランティアセンターまで 電話 042-786-6181

## 社会福祉協議会関係施設の休館日

あじさい会館 5月18日(月)

次号社協さがみはら「みんないいひと」168号は  
 2009年(平成21年)5月20日発行

## 第36回市民桜まつりは けやき会館隣の広場へ！

“みんないいひとを見た！”とお声をかけてください

4月4日(土)・5日(日)に開催する第36回市民桜まつりにて、けやき会館隣の会場(市社協公用車駐車場)を中心に、地区社協・地区ボランティアグループが活動の紹介を兼ねて模擬店を出店します。



### 両日先着50名様に 素敵なプレゼント！

市社協では、両日、会場内の本部へ「みんないいひと」を見た!と声をかけて頂いた方先着50名様に**素敵なプレゼント**をご用意しています。



## 福祉活動団体へ助成～応募団体を募集！～

相模原市内で高齢者・障害者等への支援を行っているボランティアグループ、障害のある方やその家族等で構成する当事者の団体を対象に、活動にかかる事業経費の助成を行います。

**1団体15万円を上限とし事業にかかる経費の3分の2を助成します。**

### ○対象となる団体は？

- 活動実績が2年以上のボランティアグループ
- 障害のある方やその家族等で構成される当事者の団体

### ○助成の対象となる経費は？

- ボランティアグループが広く市民向けに行う研修、広報等啓発事業、調査研究事業等の経費
- 障害者、難病患者等の当事者団体が会員向けに行う研修、市民向けの広報、地域との交流事業等の経費
- これから当事者団体を立ち上げるための準備経費

### <申込み・締め切り>

市内各ボランティアセンターで配布する助成要項・申込書へ記入の上4月24日(金)までに提出。(助成内容詳細は、市社協ホームページ(<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp>)でも閲覧できます。)

### <問合せ>

ボランティアセンター(あじさい会館4階)  
 電話 042-786-6181 FAX 042-786-6182

## 市社協相模湖町地域事務所が移転します

◆ 4月1日(水)に「さがみ湖リフレッシュセンター」から『相模湖総合事務所3階』に移転します。

**住所**：〒229-0192(庁舎専用)  
 相模原市相模湖町与瀬896 相模湖総合事務所3階  
**電話・FAX番号**が下記に変わります。  
**電話**：042-649-0202 **FAX**：042-649-0200

広告

相模原がホームタウンのアルプスビジネスサービスは  
 介護分野において、広く展開しています。

## 仕事をお探しの皆様

- **職種** / 看護師、介護福祉士、保育士  
ホームヘルパー1級・2級などの有資格者で経験者(未経験も応相談)
- **雇用形態** / 正社員、契約社員、紹介予定派遣社員(一定期間派遣後、施設の正職員)など
- **給与** / 当社規定により優遇(月給制・時給制)
- **待遇** / 社会保険完備、交通費支給、通信教育制度(ほか)
- **派遣先** / 相模原市内及びその周辺の高齢者介護施設等



## 介護就職相談 人材登録会

就職相談及び希望者による  
個別面談・随時開催中!

事前に必ずご予約下さい。  
 日程については、調整させていただきます。お気軽にご連絡下さい!  
 (出張面接も可能：ご自宅近くまでお伺い致します)

広告

介護のことならなんでもお気軽にご相談下さい。

## 福祉用具レンタル・販売、住宅改修

公的介護保険適用事業所(第1472602695号/神奈川県指定)

### 介護用品 相模原

〒229-0031 相模原市相模原3-7-1 フェリッシュ相模原1F

☎042-730-5616

営業 月～金曜日 午前 9:00～午後 5:30

時間 土曜日 午前 10:00～午後 5:00

休日 日曜日・祝日

●JR横浜線相模原駅より徒歩5分 ●神奈中バス さがみ夢大通りバス停 下車



0120-37-5616

詳しくはホームページをご覧ください

<http://www.shibahashi.co.jp/kaigo/>

株式会社 柴橋商会

事務職・技術職・介護職派遣、人材紹介 東証1部上場(株)アルプス技術グループ会社  
**ABS (株)アルプスビジネスサービス**  
 〒229-1131 相模原市西橋本1-16-18 派遣:(般)14-090003 紹介:14-ユー-300125

☎0120-417-231  
 TEL.042-774-3339 担当:鈴木  
<http://www.jinzai-abs.co.jp/>